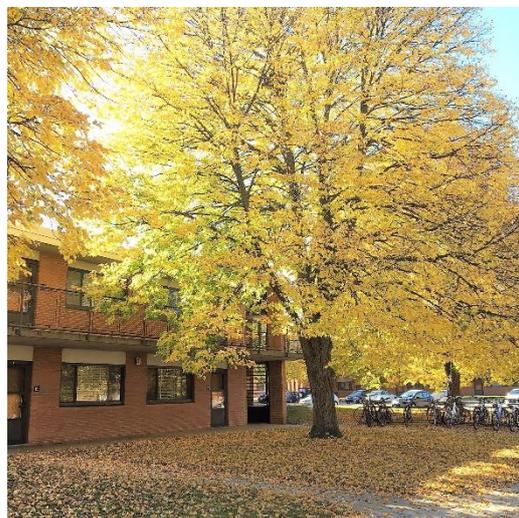


## この暖かさ、そろそろおしまい？

まずは、11月8日の大統領選挙から。日本でも投票日翌日にはニュース速報が流れたと思いますが、共和党のドナルド・トランプ氏が勝利し、歓喜と動揺が広がりました。ミシガン州は Key State（鍵を握る激戦州）の一つとして、接戦が予想されていたのですが、翌朝になって各州の結果が出揃っても、ミシガン州だけはなかなか結果が出ませんでした。大変な接戦となり、最終結果が出たのはつい先日の11月28日。ドナルド・トランプ氏が2,279,543票、ヒラリー・クリントン氏が2,268,839票という僅差でした。

11月のもう一つのイベントは、サンクスギビング・デーと翌日のブラックフライデー。これが過ぎると、いよいよクリスマスまで1か月を切ります。今年は日本でも「ブラックフライデー」が話題になりましたが、ミシガンでも11月24日木曜日夕方からバーゲンセールが始まり、スーパーや大型店舗には買い物客が多数押し寄せ、超お買い得商品を求めたり、早くもクリスマスのプレゼントを探したりと、普段は見られない光景でした。私も興味本位で何軒か覗いてみたのですが、すでにレジには長蛇の列。欲しかった商品は当然のように sold out でした。「だから、私は買物に行きません。」という方も少なからずおられるようです。

そんな熱気に押されてか、今年の11月、ミシガンでは平年より随分と暖かい日が続きました。通常は10月31日のハロウィンには木々はほとんど葉を落とし、お菓子を集めて回る子どもたちを「寒い、寒い」と言いながら親御さんが見守るのだそうですが、「今年は寒くなくていいね」とおっしゃっていました。11月に入ってもしばらく紅葉が楽しめ、大量の落ち葉が芝生を覆い始めたのは11月中旬になってから。自治体の落ち葉回収サービスも期間を延長したようです。夏が暑かった分、冬は寒くなるよと言われ、早くから身構えていたのですが、11月17日のランシングの最高気温は華氏72度（約22℃）と半袖でも過ごせるくらいでした。おそらく滋賀県より暖かかったのではないのでしょうか。



11月6日のアパート前の様子

すっかり暖かさに慣れ親しみ、ミシガンってそんなに寒くないやんと思ってしまうと痛い目にあいそうです。来週からは日中も0℃を下回る真冬日が始まるとのこと。防寒をしっかりして冬のイルミネーションが輝くミシガンの街を訪ねたいと思います。